

4 8日(金) 8時 の展開

(1) 8時の国語科の目標 相手に応じた情報を選択し、文章に生かそうとすることができる。(思・判・表)

(2) 実践力を発揮している姿

幼稚園児の立場になりどのようなことを知りたいと思っているかをあきらめず考えることができる姿(協)

(3) 展開

活動内容	子どもの意識の連続性	評価(○)と支援(◆)
<p>①既習の学習を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●自分たちが今までどんな文章を書いたかをふりかえる。</li> <li>●文章を通して、幼稚園の友だちがどうなってほしいか、未来の姿をイメージ(思い描く)する。</li> </ul>	<p>ぼくたち、とてもがんばったよ。</p> <p>ようちえんのともだちは、よろこんでくれているかな。</p> <p>きっと きょうの めあては ビデオレターを見よう!だね。</p>	<p>◆既習の学習として、どのような文章を書いていったのか、またそれを通して、幼稚園のお友達がどうなって欲しいのかを思い起こさせることで、その後の展開の導入とする。</p>
<p>②幼稚園からの反応を見る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●幼稚園の先生から内容に対する批判的なビデオレターを受け取る。</li> </ul>	<p>あれ、ようちえんのともだちはぼくらの文しようではよろこんでくれなかったんだ…</p> <p>あきらめたくない!スーパー2年生としてもういちど、ようちえんのともだちがよろこぶ文しようをかきたい!</p>	<p>◆思うような反応が園児からもらえなかったことから、あきらめるかどうかの揺さぶりをかけ、子どもたちから「何のために、頑張るのか」ということを表出させる。</p>
<p>③めあてを再確認する。</p>		
<p><b>めあて：ようちえんのおともだちが しりたいこと ってなんだろう？</b>  <b>ようちえんのおともだちの ことを かんがえて もういちど かんがえよう!</b></p>		
<p>④幼稚園の友だちにとってどのような場所について説明したらいいのかを想像する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ビデオレターの幼稚園の先生の言葉から、もう一度考える。</li> <li>●自身の経験から、どんなことを知りたかったか考える。</li> </ul>	<p>もういちど、むとう先生のビデオを見てみよう!なにか ヒントがあるかも。</p> <p>ぼくたちも あまり いったことのないような かていかしつ の せつめいは ひつようないよね。</p>	<p>◆ビデオ・経験・幼稚園との比較という3つの方法を見出す、あるいは提示することで、考えさせる。</p> <p>○ビデオを通しての園児の声や、自身の経験、比較から、園児にとって必要な情報について想像することができる姿。【発言・行動】</p>
<p><b>未来タイム：本時の活動をふりかえり、次時の見通しをもとう。</b></p>		
<p>⑤本時の活動をふりかえり、次時に行う活動を見通す。</p>	<p>あきらめない きもちで しん2年生として、ようちえんのおともだちのためにがんばるぞ!</p> <p>じっさいに ようちえんのおともだちやたんじんの先生にきいてみたいな。</p> <p>つぎは1ねんせいになったらつかうようなほけんしつや としょかんのせつめいぶんをかくぞ!</p>	<p>◆本時の授業で考えたことをもとに次の時間に自分たちが何をしたいのかを、考えさせる。</p> <p>◆ノートの記事から、文章表記で協働的実践力を発揮する姿が見取りにくい児童には、個別に声をかけ、相手意識に基づいた考えができてきているのかを見とる。</p> <p>○幼稚園児の立場に立ち、文章を書こうという見通しを持つことができる姿【文章記述・発言】</p>